

令和2年3月12日

養父市議会議長 深澤 巧 様

養父市文化会館（仮称）建設調査特別委員会  
委員長 足立 隆 啓

養父市文化会館（仮称）建設調査特別委員会中間報告

閉会中において、本委員会の所管事務につき、調査したことを次のとおり中間報告する。

記

- 1 調査年月日 令和2年2月18日（火）、2月28日（金）
- 2 調査事項 養父市文化会館（仮称）整備事業の進捗状況及び現地調査について
- 3 調査内容

建設工事の進捗状況について、市民生活部文化会館建設推進室から説明を受けるとともに現地視察を行い調査した。

（1）建設工事の進捗状況について

2月末現在の進捗状況は、ホール棟の2次掘削を終え、深さ約3メートル付近のラップルコンクリート（基礎コンクリートの土台となるコンクリート）打設を施工中で、3月には基礎梁及び基礎コンクリート打設を予定している。

敷地内を通る農業用水路の付替工事はほぼ完成し、未完となっている上下流の取付工事を3月末までには完成させ、営農に支障がないよう進めている。

市の用地取得に先立ち、ゲンゼ株式会社が既設建物を解体撤去しているが、ホール棟の掘削にあたり、地中からこれ以前のものと思われるコンクリートの埋設物の存在が確認され、コンクリートガラ約200立方メートルの処分が必要となっている。このため工事請負費が増額となるが、今後秋に予定している図書館棟の掘削においても、コンクリートガラの処分が必要になる可能性があることから、工事費の増加額が確定した後に工事請負契約の変更を予定している。

現文化会館及び公民館の解体工事費は、アスベスト処理費及び今後の物価上昇を見込んだ工事設計を完了し、2億3,000万円に修正している。

工事の完成を令和3年5月末に延期することに伴い、債務負担行為を同年まで延期する予定である。

令和2年度から3年度にかけて什器・備品の購入及び付帯工事を実施し、グランドオープンは令和3年9月を予定している。

現時点において、総事業費44億1,400万円の変更はない。

(まとめ)

建設工事がはじまっており、市民や周辺住民の関心は高くなっている。

令和3年3月末としていた工期を令和3年5月末まで2か月延期するとしているが、当初の説明から変更する事項について、また、工事の進捗にあたり、契約変更を生ずるような重要案件については、議会へ速やかに報告し、市民及び議会の理解と協力のもと事業を推進されたい。